

# 説明会報告書

令和3年1月4日

会議の名称	市民会館・市民体育館再整備に関する説明会（関係団体）
開催日時	令和2年12月18日（金）午後6時30分～午後7時30分
開催場所	市民会館（管理棟）2階 203～205会議室
出席団体	17団体
出席市職員	北村教育政策部長、松永市長公室長、外立秘書政策課長、浅見公共施設マネジメント推進室長、松田公共施設マネジメント推進室副室長、深町公共施設マネジメント推進室副室長、松井市民活動推進課長、野口市民活動推進課主幹、山本生涯学習課長、中原生涯学習課副課長  <p style="text-align: right;">（計10人）</p>
説明員職氏名	松田公共施設マネジメント推進室副室長  <p style="text-align: right;">（計 1人）</p>
議 題	市民会館及び市民体育館再整備基本計画策定に係る整備手法比較・評価について
事務局職員職氏名	浅見生涯学習課主幹、平間公共施設マネジメント推進室主任
その他必要事項	

## 会議内容の記録（会議経過、結論等）

### 1 開会

平間公共施設マネジメント推進室主任が開会を告げる。

### 2 あいさつ

北村教育政策部長よりあいさつを行った。

### 3 出席者の紹介

平間公共施設マネジメント推進室主任より、出席者の紹介を行った。

### 4 説明事項

松田公共施設マネジメント推進室副室長より、市民会館及び市民体育館再整備基本計画策定に係る整備手法比較・評価について説明を行った。

## ○概要説明

### （1）志木市の公共施設マネジメントの現状について

- ・市民会館及び市民体育館を含む志木市の公共施設については、平成27年に策定された「志木市公共施設等マネジメント戦略」（以下「マネジメント戦略」という。）に基づき、計画的な維持・更新等を行うとともに、財政的な負担の軽減・平準化等を図っていくことが必要である。
- ・マネジメント戦略では、公共施設及びインフラの今後の更新に必要な費用が年間約9億円程度不足すると試算しており、コンパクトな市域であること生かした施設の集約化や複合化、民間事業者との連携などにより、サービスの低下をさせないよう配慮しつつ、公共施設の総量を削減する方針である。

### （2）市民会館及び市民体育館再整備基本計画策定に係る整備手法比較・評価について

- ・市民会館及び市民体育館の整備手法としては、「①耐震化」、「②現地建替え」、「③いずれかの用地で複合化」の3種類を比較・評価した。また、評価項目としては、「①施設の機能性」、「②コスト」、「③立地・土地利用規制等」、「④政策との整合」の4つを設定した。
- ・評価を行った結果、「市民会館用地での複合化」が最も評価が高く、市の政策との整合性や、防災拠点としての機能確保、まちなかのにぎわいづくりへの寄与など、複合化の意義も踏まえ、判断したところである。

## 5 質疑応答

団体：複合施設とは、体育館と市民会館が共有するイメージか。それとも、別々の施設として利用するのか。

職員：1つの建物内に競技場とホールを設置することをイメージしている。ロビー等については共有が想定されるが、具体的な内容はこれから検討する。

団体：施設整備費の概算金額はどのように計算したのか。

職員：他自治体等において、同様の施設を建設した際の実績から平米単価を割り出し、それを想定する複合化施設の面積に乗じて算出した。ただし、機能によって金額は変動する。

団体：資料のスケジュールのとおりにより事業が進めば、市民体育館は令和7年度までは使用できるということか。

職員：複合化施設の供用開始までは使用できる予定。ただし、老朽化が著しいので、対策は必要となる。

団体：体育館の修繕はしないのか。

職員：細かい修繕の対応はするが、地震等により大きく破損した場合については、対応できない可能性がある。

団体：体育館が移転しても調整池の機能は必要であると思う。調整池の維持に13億円がかかるのか。

職員：調整池機能は必要であると考え。13億円については、体育館の下部の人工地盤を建設するために必要な経費である。

団体：複合施設には、現在の施設が全て入るのか。

職員：それぞれの施設の利用状況を考慮しながら、必要な施設を維持していく予定であるが、今後、検討委員会で精査していく予定である。

団体：耐震化については、なぜコストが△なのか。

職員：約25年後には建て替えが必要であり、そのコストを考えると、将来的には割高になるためである。

団体：比較表の配点で、○、△、×はどのように採点しているのか。

市民：○はメリットのみの場合、△はメリットとデメリット両方、×はデメリットのみとしている。

団体：評価項目の重みによって点数は違うと考える。配点に差はつけないのか。

職員：評価項目の重みについては、視点によってさまざま考え方があため、今回については一律の配点としている。なお、配点の点数を変えても、評価は変わらない。

団体：武道館もマネジメント実施施設の対象だが、武道館は無くなる予定なのか。

職員：今後、市全体の公共施設マネジメントを検討していく中で、武道館について

も検討していく。

団体：町内会への説明会はあるのか。

職員：本日、町内会の説明会も行った。

## 6 閉会

平間公共施設マネジメント推進室主任が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。